

令和4年度 第1回学校運営協議会について（報告）

令和4年7月7日（木）に開催致しました学校運営協議会の要旨を報告致します。

会 長：中島 智子（大阪大谷大学 元特任教授）
副会長：宇野 里砂（武庫川女子大学 准教授）
委 員：吉松 崇（藤井寺市立藤井寺小学校 校長）
竹澤 住江（卒業生保護者 しゅらの郷福祉会理事 支援センターしゅらの郷管理者）
楠谷 雅司（藤井寺市川北地区 区長）
安井 完（PTA会長） *敬称略

1 開会

- ・挨拶 校長 高田 清将
- ・配布資料の確認
- ・委員紹介
- ・会長、副会長選出と承認

2 報告

- ① 令和3年度 進路状況について（進路指導部）
卒業生の進路について説明を行った。
- ② 令和4年度 教科書選定について（教務部）
教科書選定の経緯の説明を行った。

3 議題 ①令和4年度「学校経営計画」について

4 協議内容

- ① 令和4年度「学校経営計画」について（校長）
（委 員）人権の観点から見たときに何か課題はあるか。
（事務局）アンケートでいじめの設問などを通して、子どもたちの実情の把握を行っている。

（委 員）外部から侵入してきたときのセキュリティはどうなっているか。地域の学校では防犯カメラなど設置している。
（事務局）セキュリティの指摘は受け止めたい。防犯研修も行っており、意識を引き続き高めたい。防犯カメラも玄関にあり、事務室で確認できるようになっている。

（委 員）ICTの部分は、どれくらいICTが使われていて、どのくらい効果があるのか、学校としてどういう方向に向かっているのか具体的に知ることができれば。
（委 員）視線入力装置は活用が広がっているのか。
（事務局）子どもたちの実態にあわせて使っているが、活用は検討中である。視線入力装置も一部で活用している。ICT活用については検討しているところで、お時間をいただきたい。
（委 員）タブレットを朝の会や帰りの会などと連動するなど活用できればいいと考えている。すぐに取り掛かれることから取り組んでほしい。

(委員) 校内研究授業の④エでの地域に公開は、具体的にどのようなイメージか。

(事務局) まずはどのような取り組みを行っているか、この協議会でビデオ等でお示しできればと考えている。

(委員) 地域支援カフェはどのような取り組みか。地域の学校の課題は何か。

(事務局) 地域の先生方が来校して気軽に相談できる場を提供したい。また、相談で行ったときにその場で、そうした場を設けて相談を受けるなどを考えている。地域の学校の課題は、相談の仕方の周知、学校の中で専門性を広げるかが課題である。

(委員) ボッチャで具体的な取り組みがあれば。

(事務局) 先日、ボッチャ甲子園が終わったところ。大阪では1位。全体で10位。ボッチャの研修講師として地域の学校へも行っている。以前は、交流及び共同学習でボッチャを一緒に取り組んだりしていた。

5 議決事項

なし

次回連絡 令和4年12月8日(木)13時30分～ 予定

閉会